

キャリアコンサルティング技能検定2級 学科・実技（面接）試験 体験記

平成28年 9月 8日

2級受検番号 NO 03S3110231 氏名 S. T (東京在住)

1 試験に向けた準備の状況

いつ頃から始めたか ・5月中旬より

どのような内容を、どの程度行ったか

- ・論述 過去3回分の論述試験を3回ずつ
→前回試験の際に周囲の仲間と検討した解答に基づき、不足がないかなどをチェックして精度を上げました。
- ・面接 ロープレを全事例2回以上実践練習
→前合格者や今回受検者とお昼休みや業後に集まりロープレを実践し、自身の振り返りと第三者視点での意見を聞き、改善に繋がりました。

準備に対する振り返り

- ・話を引き出しながら広げてしまい、自身で収集がつかなくなり具体的展開ができなくなるという弱点を指摘していただいていた。事前に5つのパターンについてある程度主訴を想定し、フォーカスを絞り、自ら話を広げすぎないような練習が出来たことは良かったと感じています。
- ・合格者などから、弱点を指摘いただき、且つ、他人のロープレも客観的に見せていただくことにより、質問の仕方や言葉の選び方なども含めて学べる機会があったのがありがたかったです。

これから受検する人へのアドバイス

- ・一回目の試験で面接にて不合格となり、自分は合格には程遠いと思っていました。その様な中でも、受検仲間や資格保持者の方に相手をして頂き、練習をさせていただくことにより試験に前向きに取り組むだけでなく、様々な発見をすることができ、得る物がとても多かったと感じています。
この資格が取れたことも嬉しいですが、自分を客観的に見つめなおしたり、言葉の選び方を改めて考えさせられたりと、学ぶことが多いと思いました。

2 試験当日の状況（試験場での様子を思い出しながら、記述または選択して○をつけてください）

試験日：7月30日(土)

試験希望日をこの日に設定した理由は何ですか。

直前まで受けるか悩み、(初回に緊張して本当にひどい面接試験になってしまったため)、締め切り間際に申し込んだところ、出した希望日外のこの日に指定されました。

3 試験の状況（ロールプレイの流れや特徴点について記述してください。その他、試験中に意識したこと、注意したこと、事例相談者の対応など、気づいたことを自由に）

① 導入部	<p>イスの向きをCLの方に直しました。</p> <p>自分の価値観を無くし目の前のクライアントに集中しようと考えました。</p>
② 基本的態度	<p>相手の目を見て話を聞き、相手の表情に合わせてこちらの表情も変化させながら相槌を打ち傾聴しました。</p>
③ 関係構築	<p>長年一生懸命努力をしてきたということを繰り返し仰っていたので、頑張りに対するねぎらいの言葉をかけながら、気持ちに共感しました。</p>
④ 問題把握	<p>こんなに頑張っているのに認められない、評価されない、昇格しないと言う話が続きましたので、ご自身ではどうして評価されないと思っているのか、昇格してどうなりたいたのかなど、CLの思いにフォーカスした質問を投げかけ問題把握に集中しました。</p> <p>また、頑張ってきた内容についても具体的にどんな努力をしてきたのか等本人の頑張りと会社が求める頑張りの方向性に不一致はないかといった状況把握もあわせて行ないました。</p>
⑤ 具体的展開	<p>学歴コンプレックスが強く、頑張りについては「資格取得」というお話しが多かったものの取得資格はCLのキャリアと少し的外れな物が多かったこともあり、また、今後どうなりたいかは考えたことがない、ということだったため、改めてこれまでの頑張りを具体的に整理しキャリアの棚卸しをすることからはじめ、CLの強みを生かして今後どんなステップを歩んで生きたいのかを明確にし、その目標にマッチする資格取得や経験を積み、目指すキャリアを着実に歩いていくことを一緒に考えてみませんかと対応しました。</p>
⑥ 口頭試問の内容と回答	<ul style="list-style-type: none"> ・良かった点と改善点 →CLの話しを傾聴し、労いや共感をすることにより、CLの思いを引き出した。一方で、「頑張ってきた！」ということが具体的に何であるのかなど、踏み込んだ質問が少なくなり、具体的展開に進む中で確認するなど、話が前後してしまっところは改善すべきところであった。 ・CLの主訴はなんであったか →現在の職場で長年頑張ってきたのに、高卒だから認めてもらえず、もう10年も係長のまま。認めてもらって昇進するか、無理なら転職した方が良いのか、悩んでいる。 ・CCが感じたCLの問題点は何か →認めてもらえない、昇格できないという事実ばかり目が行き、認められ

	<p>ない理由や、昇格してどうなりたいのかというイメージが明確になっていないと考えられる。</p> <p>資格取得などにも積極的に取り組んできたという話があったが、業務とは結びつかないような資格も多く、会社や上司がCLに期待し求める方向性との不一致が発生している可能性があると感じた。</p> <p>・面談で出来た方策と今後の対応は</p> <p>→資格取得や長年頑張ってきたということ以外に、具体的に仕事の中で身についた知識や経験について一緒に棚卸しをしながら整理してみることを提案。そこについてはCLの納得も得ることができた。</p> <p>次回面談ができれば 最初にそこから始めたいと考えた。</p> <p>また今後については、CLの強みを再確認した上で、今後の社会人人生で目指す姿がどのようなものかを一緒に考え、周囲（上司等）とのコミュニケーションも深め、上司が期待する姿とCLが目指すゴールを確認することにより、今の会社でなりたい姿を目指して頑張るか、それ以外に転職などの方法が良いのかといった具体的な方向性について CL が自信を持って決められるように支援していきたいと考えた。</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

これから受検する人へのアドバイス

面接試験は2回目でしたが、緊張もあり、**目の前のCLに集中することや、ロープレ後に面談を振り返って冷静に口頭試問に回答**することが一番難しかったです。

ただ、**練習は裏切らない**もので、ロープレを繰り返して学んだこと、他人のロープレから盗んだ語彙や表現方法が集まることにより、すこしずつでも情報収集の仕方や回答方法のバリエーションができたことにより、何とかぎりぎり合格できたのではないかと考えています。

ロープレをひたすら実施し、たくさんの方のロープレを見ることが合格に近づくには一番なのではないかと感じました。

.....

一般社団法人1級キャリアコンサルティング技能士の会 分析チームからの「ひとこと」

■合格のポイント

- ①論述試験は、過去問に向かうことで、解答作成の指針や文章の書き方を体得しながら、仲間との検討を通じて、解答作成スキルをより精緻化することができました。
- ②面接試験は、仲間とのロールプレイを通じて、自分の面接の良い点と改善すべき点を把握するだけでなく、他人のロールプレイから技術をさらに高めることができました。
- ③ロープレを繰り返して体得したCLとの接し方や口頭試問での回答の仕方などを、本試験でも十分に出せるように、十分な訓練をしてこられた点にあります。